2016/10/30 ☆Debate勉強会☆共有資料

Debateとは？

1. ディベートとは？
2. ディベートで使う武器
3. 武器を使うタイミング
4. ディベ―トとは？

・ジャッジを説得

・肯定側・否定側に分かれて論理的に説得

・お題に沿って、規定に基づいてジャッジを説得

　⇒「ある論題のもとで、肯否定に分かれジャッジを論理的に説得するゲーム」

ディベートはAFF（肯定側）、NEG（否定側）に分かれる。

AFFの目標…論題を肯定。政策後の方がより良い　AP(after plan)>SQ（現在）

NEGの目標…論題を肯定させない。肯定以外の結論（政策後の方がより悪い、もしくは分からない）を出す　AP≦SQ

1. ディベートで使う武器

AFFが使う武器⇒AD

NEGが使う武器⇒DA　　　（注意：コンパリは武器から生まれる技）

・ADの構成要素

Inherency(Inh) 現状の問題　Impが起こるまでのプロセス

Impact(Imp)　被害、重要性

Solvency(Sol)　被害が解決するまでのプロセス

・DAの構成要素

Uniquness（UQ）現状のいい点

Linkage（LK）政策の問題　Impが起こるまでのプロセス

Impact（Imp）被害、重要性

以下、今年度の大会で必ず使用して頂くAD,DAそれぞれに関して、今回の勉強会で出たA三段論法の案です。大会に出場される方は、これらを例として参考に、各チームで新しく三段論法を考えてください。なお、以下のものを使用して頂いても構いません。

AD１　救急車の適正利用

Inh　タクシー代わりに軽傷の人が使ってしまう

Imp　軽傷者が重傷者用の病院に搬送される。

　　　救急隊員の不足⇒本当に必要としているひとを救助できない

Sol　重傷者の治療が早めにできる。（きちんと適切な病院に搬送できる。）

　　　安易な利用の低下

AD2　自治体財政の圧迫の緩和

Inh　救急車の使用料金が自治体の経営を圧迫している

　　　⇐救急車に払っているお金がどれくらいか→それがいま増えているor増えていく

　　　　この証明が必要

Imp　自治体経済の破綻⇐これだけだと不十分！そのあと何が起きるか？

Sol　救急車の利用料の支出額の減少→公共事業にお金をまわせる、貧困問題の解消

Inh　他に使うべきところにお金を使えていない　ex.保育園の問題など

Imp　政府は適切なお金の使い方をするべき→保育園の数が少なく、待機児童が大勢いる

Sol　新たな保育園の設置などにお金が回せるようになる⇐具体的な数値が必要

DA1　低所得者が救急車を呼べない

UQ　低所得者も救急車を呼べる

LK　低所得者が救急車を呼べなくなる

Imp　低所得者が重症だった場合、治療が受けられなくて助からない。

　　　⇐貧富の差で差別していいの？より多くの人を救うべきか？　重要性の証明

DA2　意思表示のできない他人に対して救急車を呼ぶのをためらう

UQ　呼ぶことをためらわない

　　　⇐論題の解釈により、周りの人が呼ぶのをためらうのはなぜかを証明する必要がある

　　　 （エビデンスを用いた証明でなくてよい）

LK　ためらう時間があると、治療を受けるまでに時間がかかる

Imp　救命率の低下、死亡する患者の増加

３．武器を使うタイミング

☆☆ディベートのルール☆☆

１AC（６分）　　Planを読む　AD1,2を読む。

↓

１NC（６分）　　DA1,2よむ。ADの反論（ケースアタック）←

　　　　＊ADの反論ができないくらいならDA２は２NCへ回す。

↓

２AC（６分）　　DAの反論。

ケースアタックの反論（１NCで攻撃された自分のADを守る）

↓

２NC（６分）　　DAを１００％守る

ここで立論は終了。ここからは　ひたすら議論

　　　　＊新しい立論・反論、それらに関するエビデンスはこれ以降提示できない！

↓

１NR（４分）　　ADの反論

↓

１AR（４分）　　DAの反論５０％　ADを３０％くらいは守っておく

↓

２NR（４分）　　ADの反論　DAも守る　コンパリゾン

↓

２AR（４分）　　ADをひとつでも成立させ、コンパリゾンでそれを大きなものにする

☆PLAN

日本政府はDebateのテーマ（今回なら救急車の有料化）をPLANに則って施行する。

いわばPLANは、今回のDebate背景にある、ルールのようなもの。

AFFは１ACで必ず今回のDebateのテーマを読んだ後にPLANを読むこと！

その後からADを！

☆Comparison(コンパリ)

４つの要素（Quality ,Quantity ,Time ,Risk）から比較する！

ただ要素だけを切り取ったコンパリはしないこと！背景とマッチングしたコンパリを。

AD1,2やDA1,2ででてきた重要性の証明を基準にして考える。

今回のDebateテーマの主体は日本政府なので、「日本政府としての行動」を常に考えるべき。

☆噛み砕いたコンパリの例

「先発医薬品とジェネリック医薬品ではどちらの方が有用か」

Risk（確率）：同疾患に関する罹患率は同じ

Time（時間）：処方・受け取りの時間に関しては大差ない

Quality（質）：薬効は先発医薬品とジェネリック医薬品で同等

Quantity（量）：ジェネリック医薬品の方が医療費の負担が、個人レベルでも国家レベルでも少ない

⇒より安価で同じ治療効果が得られるので、

Quantityについて先発医薬品＜ジェネリック医薬品